

2012 年度自己点検・評価活動の総括と今後の活動について

神奈川大学自己点検・評価全学委員会

本学は公益財団法人大学基準協会による大学及び法務研究科の認証評価を受け、同協会から様々な視点による評価をしていただきました。2012 年度は認証評価結果を踏まえ、助言事項に関する各組織の改善状況の進捗を追うとともに、方針策定や方針に基づく中期目標を設定するなど、内部質保証体制の構築に向けて全学的に取り組みました。

1. 方針の策定と中期目標・行動計画・評価指標の設定

教職員がそれぞれ取り組んでいる諸活動を一層推し進めることを主眼とし、さらに2011 年度からの継続的検討課題であった「求められる教員像」、「教員組織の編制方針」という大学運営に必要な全学的方針を学長のもとで策定しました。これらの全学の方針に加え、すでに定められていた「研究に関する方針」について、学部・研究科各組織においても「求められる教員像」、「教員組織の編制方針」及び「研究に関する方針」を策定しました。

また、様々な活動の質の維持・向上の要となる P D C A サイクルを定着・促進するため、方針に則った諸活動の目標・計画を立てました。P D C A サイクルは目標を軸に回転するため、一定期間で区切った目標の設定が重要と考え、2013～2015 年度の「中期目標＝ゴール」を設定することから始めました。そのゴールに掲げた項目を達成するため、現在取り組み中の施策を整理し、或いは今後何を実行するのか、実施すべき施策を「Plan＝行動計画」に明記し、行動計画に基づく「Do＝実行」の状況について、定性的・定量的に測定が可能な「Check＝評価指標」を設定しました。

これらの活動は、本学の組織的、恒常的かつ自律的な点検・評価活動の推進の基礎となる、必要不可欠なものと考えています。

2. 重点的な点検・評価活動 ～改善報告書と教育目標の策定～

「重点的な点検・評価活動」は、各組織が自主的・継続的な自己点検に取り組むことに加え、全学的かつ重点的に点検・改善することを目指して、本自己点検・評価全学委員会が設定した項目で、2010 年度からこれまで継続的に取り組んできました。

点検項目として、まず取り組むべきは 2009 年度の大学（認証）評価で助言を受けた事項であり、これらは「改善報告書」として取りまとめ、2013 年 7 月に公益財団法人大学基準協会に提出することとなっています。

次に重要なものは、2015 年度の認証評価受審に向けて着手することが望まれると本自己点検・評価全学委員会が判断した点検・評価項目で、その一つに教育目標の策定があります。これまで、既に学生に配付している『履修要覧』に教育目標を掲載している

組織も見受けられましたが、今年度はこれを人材養成の目的である「教育研究上の目的」の下位の概念とし、その後続く学生を主体とした理念である「ディプロマ・ポリシー」、「カリキュラム・ポリシー」との位置づけを明確化し、表現の統一を図りました。社会情勢や時代背景についての認識とともに、「～のような能力を涵養する教育を提供する」というように、教育者側の熱意や当然のように行っている教育活動を言語化し、2013年度の『履修要覧』に掲載し、学生への周知を徹底しました。

3. 活動公表と今後の活動について

2012年度の活動の1つのまとめとして、『神奈川大学の基本方針2013』を2013年5月に刊行しました。これまで刊行してきた同冊子に、全学の方針「研究に関する方針」、「求められる教員像」、「教員組織の編制方針」及び各組織の「教育目標」を新たに掲載し、非常勤講師を含む全教職員及び全国約5200の高等学校に配付しました。なお、紙面の都合上、各組織が策定した方針、中期目標は冊子には掲載せず、公式ホームページで情報を公開することとしました。

2009年度認証評価受審時の助言事項であった情報公開については、2013年2月に「学校法人神奈川大学情報公開規程」を制定しました。今後は、情報開示請求への対応についても継続的に検討し、改善していきます。

同じく助言事項であり、文部省中央教育審議会においても議論されている「教学ガバナンス」に関連する「学長等の権限の規定化」については、学内の委員会等の議を経て、学長、学部長、副学長及び学長補佐の権限と責任の明確化を図るため、神奈川大学学則の中に規定し、2013年4月1日付で施行することとなりました。

これまでの本学の内部質保証の活動が様々なかたちで成果となって現れてきており、今後も継続的な点検・評価活動を推進し、2015年度に大学（認証）評価を受審いたします。

高等教育機関である大学として果たすべき役割・責務を再確認し、2013年度以降は以下の内容を中心とした活動を推進する予定です。

- 2012年度に策定した中期目標・行動計画の進捗状況確認
- 2014年度教育課程改訂に際し、各種方針等との整合確認
- 2013年度法科大学院認証評価受審（2013年9月～10月 実地視察）
- 統計データを含む学生情報基盤の確立に向けた検討
- 自己点検・評価活動に係る点検・評価項目等の再確認

以 上